



【学校教育目標】

自ら考え学習する生徒（自主）
心身ともに健康な生徒（剛健）
情操豊かな生徒（敬愛）

栃木市立寺尾中学校 TEL：31-0019
令和6年9月12日 校長 平山 裕

学校づくりスローガン 『だれ一人欠けてはならない大切な仲間 寺中丸』

第2学期「寺中丸」の航海がスタートしました

猛暑の日が続いた夏休みが終わり、第2学期が始まりました。初日は台風の影響が心配されましたが、通常通り始業式を行うことができました。誰も大きな事故等に遭うことなく、全員が2学期をスタートすることができたことを嬉しく思いました。2学期の「寺中丸」の航海は、今年度は運動会の練習がないこともあり、落ち着いてスムーズな船出となりました。熱中症対策を講じながら暑さの中部活動の練習をしていた1、2年生の壮健な表情に夏休み期間での成長を感じました。また、式辞を聞く3年生の真剣な視線から、**中学生最後の三峯祭を成功させたいという思いと進路に向けた学習への意欲**が伝わってきました。今後の生徒たちの活躍が楽しみです。

始業式と同日に、第2学期の学級委員を任命しました。充実した2学期となるように、学級のリーダーとしての活躍を期待しています。

1年1組 ●●●●さん ●●●●さん

2年1組 ●●●●さん ●●●●さん

3年1組 ●●●●さん ●●●●さん



私たちができることを真剣に ～あったか栃木いじめ防止こどもフォーラム

8月7日（水）にあったか栃木いじめ防止こどもフォーラムがオンラインで行われました。寺尾中学校代表として●●●●さん、●●●●さんが、参加しました。「**いじめを生まないために、私たちにできること**」をテーマに、中学3年生の人権作文を読んで感じたことや考えたこと、自分の体験を振り返って言葉の使い方について自分が考えたことなどをお互いに発表し合いました。当日、話し合いをコーディネートしてくれた高校生・大学生から、**問いかけられた質問に対して、自分の考えをその場でまとめて思いを伝えている二人の姿**に感心しました。「一人一人が、**相手がどう思うのかを考えて、言葉を使ったり行動したりできると良いと思う**」という発言が印象に残りました。



直接体験を通して考えたことを発表 ～広島平和記念式典中学生派遣

8月5日（月）～7日（水）に広島記念式典中学生派遣団員として、●●●●さん、●●●●さんが参加し、その報告会が8月22日（木）にきららの杜とちぎ蔵の街楽習館で行われました。報告会で、●●さんは、広島記念資料館について、設立された目的、原爆の概要、主な展示内容などについて説明しました。●●



さんは、元安川の灯籠流しについて、灯籠に平和への思いを書くことや自分の書いた言葉などについて説明しました。二人が、**自分の目で見、自分の耳で聞き、体験したことを通して感じたり、学んだりしたことを自分の言葉で伝えている姿**が素晴らしかったです。三峯祭では、平和記念式典への参列、被爆者体験講話など他の体験についての発表を期待しています。



「違いを認め合うことが大切」～少年の主張下都賀地区大会

8月22日（木）壬生城址公園ホールで開催された少年の主張発表下都賀地区大会に、●●●●さんが、寺尾中学校代表として出場しました。「違っていいんだ」という題で、お母さんの母国であるインドネシアへの帰国旅行を通して感じたこと、考えたこと発表しました。**インドネシアの多様な文化や人々の優しさに触れて、「文化や歴史の違いを認め合うことが大切であり、多様性の時代に最も必要なのではないか」と考えたことをホールのたくさんの方の聴衆に堂々と発表していました。**



下都賀地区代表として力を発揮 ～県総合体育大会バドミントン大会

6月に行われた下都賀地区大会で県大会への出場を決めた●●●●さん●●●●さんペア、●●●●さん●●●●さんペアと●●●●さんが、7月23日（火）に清原体育館で行われた栃木県中学校総合体育大会バドミントン大会に出場しました。●●●●さん●●●●さんペアは、初戦を2-0で勝利し、ベスト16、●●●●さん●●●●さんペアは、初戦を2-0で勝ち上がり、2回戦では1-1となった3セット目を21-14で取りベスト8に食い込みました。●●●●さんは、初戦を2-0で勝ち上がりベスト16という結果でした。**不利な試合の展開になっても自分自身を鼓舞し、場面場面で冷静に判断してシャトルを打ち返す姿に、地区大会を勝ち上がった誇りと練習を積んできた自信を感じました。**



昔かたりの世界に引き込まれて ～「昔語りの会」

9月3日（火）6時間目に『昔語りの会』の間中一代様に来ていただき、1、2年生が合同で、「おりや」と「おふじさま」の二つの話を聞かせていただきました。「おりや」は、大人の言うことを聞かずに大蛇を食べて大蛇になってしまうというお話。「おふじさま」は、気立ても良く和歌を詠むことを身につけている娘がお殿様に見初められるというお話。日頃は、動画に慣れ親しんでいる生徒達ですが、間中様の語りが始まるとあっという間に昔語りの世界引き込まれていきました。



伝統が感じられる今も光り輝く廊下

本校の現在の校舎は、現在の生徒が生まれる前、平成2年に新築されて既に30年以上たっています。しかし、それを感じさせない美しさです。写真の廊下の輝きは、先輩方の思いと現在の生徒達の感謝の気持ちが表れているように感じます。生徒は少ない人数ですが、一生懸命に清掃し、丁寧に使用しています。